



2020年11月6日

各位

会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 沖 中 進  
(コード番号 9405 東証第一部)  
問合せ先 総務局長 川 端 良 和  
TEL 06-6457-4701

## 剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月6日開催の取締役会におきまして、2020年5月22日に発表しました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の剰余金の配当につき、以下の通り決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 中間配当の実施および期末配当予想の修正

##### (1) 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年5月22日)	前期実績 (2020年3月期中間)
基準日	2020年9月30日	2020年9月30日	2019年9月30日
1株当たり配当金	5円00銭	—	9円00銭
配当金の総額	205百万円		368百万円
効力発生日	2020年12月1日		2019年12月2日

##### (2) 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間合計
前回発表予想 (2020年5月22日)	—	—	—
今回修正予想		5円00銭	10円00銭
当期実績	5円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	9円00銭	9円00銭	18円00銭

### (3) 理由

当社は、株主に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つと位置づけており、株主還元については、業績と将来必要となる自己資本の水準を総合的に勘案した上で、中長期にわたり安定的に継続していくことが重要と判断しております。

当社が特定子会社を通じて出資している投資先の QUIBI Holdings, LLC が、2020 年 10 月 22 日（日本時間）に米国において今後の事業を停止する旨、発表し、特定子会社における投資有価証券にかかる評価損の可能性が出ております。また新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として見通せない状況ではありますが、緊急事態宣言解除以降の業績の推移等を踏まえ、今後の事業展開に必要な内部留保の水準等を考慮に入れた結果、当期の中間配当（第 2 四半期末）につきましては、前期実績の 9 円から 4 円減額し、5 円とさせて頂きたいと存じます。期末配当につきましても、前期実績から 4 円減額して 5 円とし、1 株当たりの年間配当は、前年より 8 円減額の 10 円とさせて頂きたいと存じます。

以 上